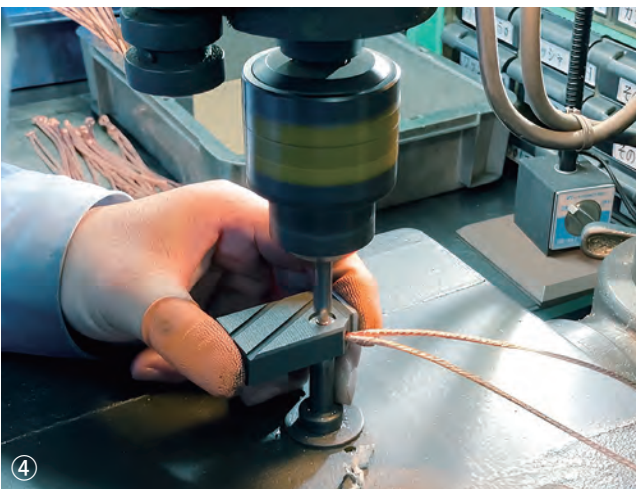




①量産品である一般家庭用・自動車用ブラシは製造工程の自動化が進む ②(左から)久保秀人製造部長、田中さん、岬社長、森直人管理部長



③東洋炭素(株)の創業者は香川県出身。同社の四国工場が分離して東炭化工(株)となった



④最少1個から受注する産業用ブラシは職人の手で製造

挑戦する かがわの ものづくり企業

東炭化工株式会社

住所 三豊市財田町財田上1335-22

設立 1980年

従業員数 95人

☎0875-67-2655

<https://www.totankako.com/>

原料の配合まで一品一様
モーターを動かす重要部品

一般家電から電車まで、電気で動く身近な機械の動力を支える「カーボンブラシ」。高機能な素材を生み出す親会社と二人三脚で、社会と暮らしになくてはならない製品を生み出す、香川の企業を紹介します。

暮らしを支える「カーボンブラシ」

「軽量」「電気をよく通す」「熱や薬品に強い」などの特長があり、加工のしやすさからさまざまな産業分野で使われているカーボン(炭素)素材。東炭化工の親会社である東洋炭素は、高機能なカーボン素材「等方性黒鉛」の製造・加工で世界シェアの約3割を占めます。

そんなカーボンの強みを生かす製品のひとつが、機械の動力であるモーター



ターを動かす重要部品「カーボンブラシ」です。創業初期の東洋炭素はカーボンブラシの素材を外部から調達していましたが、より質の良いブラシを作ろうと自ら原料を調達・配合し、社内で行った研究開発を進めました。そして、1980年にブラシ部門が独立し、誕生したのが東炭化工です。

カーボンブラシには、主に一般家庭用・自動車用・産業用の3種類があります。一般家庭用は掃除機やジュースなど小型の家電製品に使われるものを中心。自動車用は燃料タンク内のポンプ部品に組み込まれ、ガソリンをエンジンに供給する

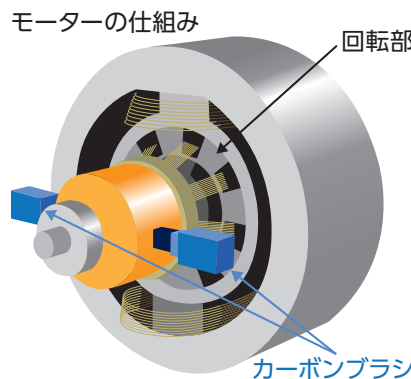
重要な役割を果たします。産業用はインフラ向け製品が多く、風力発電や水力発電の発電機、電車のメインモーターやアースなどに使われています。特に電車は同社が積極的にニーズを開拓している分野で、全国各地の鉄道や路面電車にも採用されています。

職人技と自動化の融合で 最適な提案を実現

ブラシはどれもモーターの仕様に合わせた「一品一様」のオーダーメイド。1個から月産数十万個までの生産に柔軟に対応します。東洋炭

ジャンルにとらわれない 新たな挑戦

2025年から代表取締役社長を務める岬篤司さんは、1985年に東洋炭素に入社し、黒鉛の製造を担当するなかで、昨今のカーボンブラシのニーズの変遷を目の当たりにしています。「以前は小型家電向けの小さい製品が主流でしたが、近年はインフラ向けの大きい製品が増えつつあり、新しい領域を着実に開拓してきたことを実感しています。当社のものづくりを支える『カーボンの粉を固めて成型する』技術は、他にもまだまだ応用できる余地があります



モーターの仕組み

カーボンブラシはモーターに電気を伝える役割を果たす。伝わった電気エネルギーを回転する力に変え、モーターが回る。

素の開発部門などと連携して黒鉛の配合からこだわり、モーターの機能に合わせてなるべく長く使える最適なブラシを提案できる長年のノウハウが、同社の強み。家電向けブラシなどは、モーターの開発段階から取引先と一緒に作り込んでいくことも少なくありません。

ものづくりの現場では、半世紀にわたって磨いてきたベテランたちの職人技と、効率よく大量生産ができる機械化・自動化がバランスよく両立。自動製造ラインは、現場に立つ技術者たちのアイデアに基づいて社内設計し、現在もどんどん改善を重ねています。

量産チームのリーダーを務める入社15年目の田中宏樹さんは「日頃から意識しているのは、暮らしに必要な不可欠な部品を作っているということ。その分、中途半端な仕事はできないという責任も感じています」と、やりがいを感じてくれました。

から、新しいことにチャレンジして、どこにもない製品を生み出していきたい」と、ブラシのみにこだわらない新製品開発にも意欲を見せます。その実現に向けて岬さんが重視しているのが、社員みんなが楽しく働ける環境づくり。「会社は人が財産です。一人一人がモチベーション高く仕事ができるよう、『社員から会にに来てもらえる社長』をモットーに、しっかりコミュニケーションをとって現場の声に耳を傾けたい」と、気さくな笑顔で語りました。

問い合わせ先
(公財)かがわ産業支援財団取引支援課
☎087(868)9904

INFO

香川県中小企業BCP策定専門家支援事業

香川県では、事業者がBCPを策定または既存のBCPの改善を行う際に、オンライン形式による専門家の支援(助言・指導)を無料で行っています。

募集期間 ～2027年2月26日(金)

※予算額に達した段階で募集を終了します。

対象者 県内に本社を有する中小企業、中堅企業、その他の法人

支援内容 BCPを策定または既存のBCPの改善を行う際に、オンライン形式による専門家の支援(助言・指導)が1回あたり2時間程度、1社あたり3回まで受けられます。

費用 無料 ※詳しくは、県ホームページに掲載している「実施要領」などをご確認ください。

香川県BCP優良取組事業所認定制度

香川県では、BCPを策定した県内の事業所のうち、優れた取り組みを行っている事業所をBCP優良取組事業所として認定しています。

募集期間 8月3日(月)～11月13日(金)

対象者 県内に事業所のある中小企業、中堅企業および大企業 ※2026年度から対象を大企業まで拡大

認定方法 審査委員会での審査を経て決定します。

認定特典 県ホームページ等で企業名を公表し、県融資制度や協定企業等の優遇措置を利用できるほか、県補助事業の補助上限額が引き上げられます。 ※詳しくは、県ホームページに掲載している「制度説明書」などをご確認ください。

問い合わせ先

経営支援課 ☎087-832-3345

(専門家支援について) 県HPページID 54214

(優良取組認定について) 県HPページID 12004

